

平成29年第3回定例会 補正予算（案）の概要

第3回定例会では、「除雪費」や人口減少の要因などを小樽商科大学と共同研究する「小樽市人口問題共同研究事業費」、ふるさと応援基金を活用した事業として「トイレの洋式化等整備事業費（本庁舎本館）」、「歩行者用案内標識再整備事業費」及び「旧国鉄手宮線散策路環境整備事業費」のほか、平成28年度決算に伴う繰越金、財政調整基金積立金などを計上しました。

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	19億2,688万3千円
国民健康保険事業特別会計	3億6,801万2千円
介護保険事業特別会計	4億4,817万4千円
後期高齢者医療事業特別会計	3,637万4千円
病 院 事 業 会 計	20万円
合 計	27億7,964万3千円

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

◇ ふるさと応援基金活用事業

- | | |
|--|----------------|
| トイレの洋式化等整備事業費（本庁舎本館）
（当初270万円→1,270万円）
本庁舎本館1、2階のトイレを改修 | 1,000万円（資料②1P） |
| 歩行者用案内標識再整備事業費
総合案内標識、誘導標識等の新規設置及び一部修正 | 2,800万円（資料②1P） |
| 旧国鉄手宮線散策路環境整備事業費
観光客等の利便性向上のための休憩所を設置 | 350万円（資料②1P） |

◇ その他の補正予算

総合計画策定関係経費 (当初 280 万円→303 万 6 千円) 総合計画審議会委員の増員に伴う委員報酬 (30 名→35 名)	23 万 6 千円 (資料②1P)
ふるさと納税関係経費 (当初 1,351 万 6 千円→4,901 万 6 千円) ふるさと納税の件数増に対応するためのお礼の品発送経費等	3,550 万円 (資料②1P)
日本遺産認定関係経費 (当初 80 万円→130 万円) 北前船日本遺産追加認定に向けた文化庁等との協議会参加に係る旅費	50 万円 (資料②2P)
北前船日本遺産推進協議会負担金 北前船日本遺産推進協議会加入に伴う負担金	50 万円 (資料②2P)
小樽市人口問題共同研究事業費 人口減少対策について小樽商科大学との共同研究に係る調査費用等	320 万円 (資料②2P)
ふれあいパス事業費 (当初 1 億 6 千万円→1 億 8,670 万円) 事業費の市負担分の増 (10 月～)	2,670 万円 (資料②3P)
国民年金システム改修事業費 紙媒体の様式統一化に伴うシステム改修	78 万 9 千円 (資料②3P)
未熟児養育医療事業費 (当初 751 万 8 千円→2,451 万 8 千円) 入院医療費の支出見込額の増	1,700 万円 (資料②4P)
雪あかりの路実行委員会補助金 従来分に加え、第 20 回記念事業として実施する記念コンサートや 準メイン会場の増設等に係る事業費を補助 (従来分 360 万円、記念分 200 万円)	560 万円 (資料②4P)

除 雪 費

12億9,700万円 (資料②5P)

(当初1億5,710万円→14億5,410万円)

従前からの除排雪業務のほか、観光に配慮した排雪等の実施に係る経費

- ・ 除排雪関係経費 10億868万円
- ・ ロードヒーティング関係経費 2億8,832万円

図書館環境整備事業費

200万円 (資料②6P)

- ・ マイクロフィルムスキャナー、プリンタシステムの更新整備
- ・ 視聴覚資料 (CD、DVD) の館内視聴コーナーを設置
- ・ 絵本展示棚の設置や表示サインの統一等による児童室の環境整備

(国等への返還金) 国や道から超過交付となった国庫支出金等の返還

平成28年度超過交付額返還金

1億4,533万2千円 (資料②2P・3P)

(そ の 他)

[歳 入] 財政調整基金繰入金
繰越金

10億7,809万3千円 (資料②7P)

6億6,268万円 (資料②7P)

[積立金] 庁舎建設資金基金積立金

1,000万円 (資料②3P)

財政調整基金積立金

3億3,134万1千円 (資料②6P)

寄付に伴う積立金

1,932万6千円 (資料②2P・6P)

ふるさと応援基金積立金ほか3件

[繰出金] 特別会計への繰出金

△964万1千円 (資料②7P)

港湾整備事業特別会計 (減額)

上記のほか、

一般会計では、助成金の交付による事業費の財源振替、特別会計では、一般会計と同様に国等への返還金のほか、平成28年度決算に伴い繰越金や積立金などを予算計上しています。

企業会計では、病院事業会計において交際費の補正を予算計上しています。